

講習会事業の令和3年度開催報告及び 令和4年度開催計画について

教育研修部

1 講習会の令和3年度開催報告

1 講習会の概要

平成4年度より、廃棄物処理法に基づく「産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会（新規、更新）」及び平成5年度から「特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」を実施しています。また、平成16年度からは「PCB廃棄物の収集運搬業作業従事者講習会」、平成18年度からは（公社）日本医師会との共催により、「医療関係機関等を対象にした特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会」を実施しています。

2 開催の方法

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、事前にパソコン等で講義ビデオを視聴し、会場で試験を受ける2段階形式で実施しました。なお、パソコン等を保有していない受講者を考慮して、更新の収集・運搬課程に限り講義ビデオ会場視聴型講習会を開催しました。

3 開催の実績

令和3年度の開催実績は、講習会の回数としては1,033回行い、5万3千人に受講いただきました（表1）。過去5年分の受講者数の推移を図1に示します。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、受講者数は減少しましたが、令和3年度は増加に転じ、例年以上の受講者数となりました。

表1 令和3年度受講実績と令和4年度開催計画

区 分		令和3年度実績		令和4年度計画	
		開催数*	受講者数*	開催数	定員数
新規	産廃収運	249	12,750	203	11,750
	産廃処分	49	1,631	34	1,350
	特管収運	32	1,232	29	1,050
	特管処分	10	322	10	250
更新	収運	398 (11)	21,564 (386)	342	20,250
	処分	71	2,518	58	2,400
特責	特責	209	12,791	203	13,500
	医療特責	6	175	6	450
PCB講習会		9	307	9	675
合 計		1,033 (11)	53,290 (386)	894	51,675

※ () は講義ビデオ会場視聴型の数

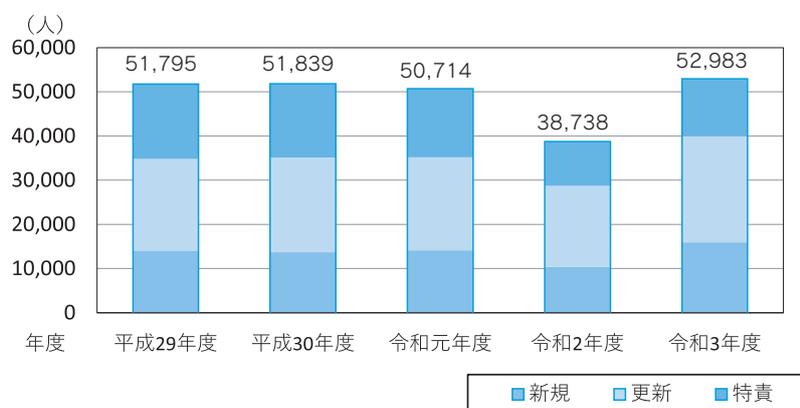


図1 受講者数の推移

2 講習会の令和4年度開催計画

令和4年度も新型コロナウイルス感染対策から引き続き、オンライン講義と試験の2段階形式で講習会を実施いたします。講習会の開催数は、受講実績等を鑑み894回開催し、約5万2千人の方が受講していただけるように計画しています(表1)。また、今後の感染状況に注視しつつ、パソコン等を保有していない受講者等に配慮した講習会を実施します。

3 排出企業を対象にした産業廃棄物マネジメント研修会の実施

産業廃棄物を排出する企業の実務担当者や新任担当者向けに、廃棄物処理法をはじめ、委託契約やマニフェスト運用等の産業廃棄物の適正管理についての基礎知識と実務のポイントを学んでいただく、「排出企業を対象にした産業廃棄物マネジメント研修会」を開催しています。こちらの研修会も感染症対策の観点からオンラインですが、会議システムを用いたライブ配信で講義を行うというところに講習会の運用と異なります。令和3年度は4回・400人の定員で受付開始しましたところ、早期に受付が締め切りになったことから、令和4年度は開催数を大幅に拡大し、20回、2,000人が受講いただけるように計画しています(表2)。

表2 令和3年度実績と令和4年度の計画

	令和3年度実績	令和4年度計画
開催数(回)	4	20
受講者数(人)	383	2,000